

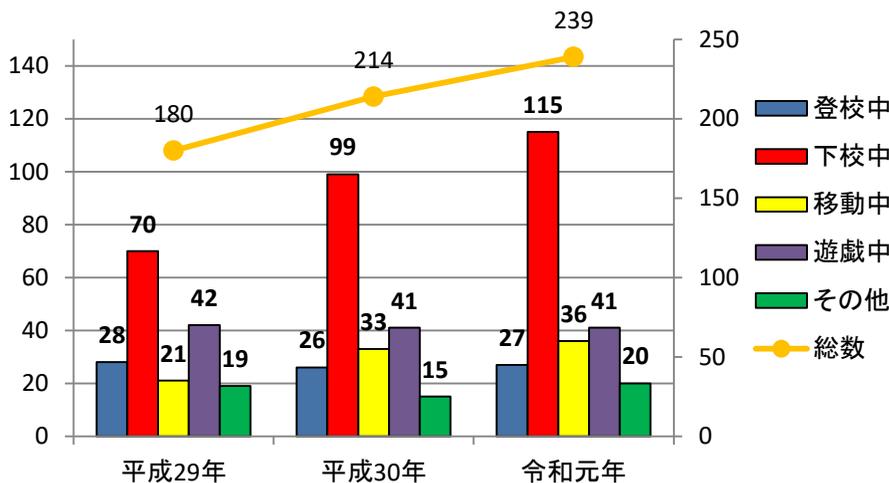
安全安心まちづくり通信

～ 地域全体で見守り活動を推進しましょう ～

学校が再開され、子どもたちの元気な姿が見られるようになりました！
見守り活動のポイントや様々な方法などを紹介します！

子どもたちの安全確保のため、地域全体で見守り活動を推進しましょう！！

県内における子ども(18歳未満)に対する犯罪・声かけ等の発生状況



山形県では、子どもに対する犯罪や声掛け等の発生が年々増加しています！

中でも、下校中における発生が多いことがわかります！

カモンくん



1 見守り活動のポイント

① 下校時間帯の活動を強化しましょう

過去3年間における発生状況から、下校中における発生が多いことがわかります。

下校は、登校時と違い、学年などによって時間が異なるため、見守り活動も難しいところですが、各防犯団体などで活動のローテーションを決めるなど、工夫した活動を行うことも必要です！！



② 子どもが集まる場所や危険箇所における活動を強化しましょう

公園等、子どもの遊び場となる場所や子どもが普段から通る道で、暗い、見通しが悪いなどの危険箇所は、声掛け等の発生が懸念されます！

見守り活動の強化や防犯環境の整備による危険の排除を考えましょう！！



2 見守り活動の方法

見守り活動には様々な方法があります。
防犯活動団体への加入に関わらず、誰でもできる
活動もありますので、紹介します！



1 地域の皆さんが誰でもできる活動

「ながら見守り」を行いましょ！

「ながら見守り」とは、買い物や散歩、ジョギングなど、
普段の生活の中で外出する際に、防犯的な視点をもって
周囲に目を配ることで、見守り活動を行うことをいいます。



2 防犯活動団体に加入している方による活動

○ **青パト**による見守り活動

青パト活動が可能な方は、青パトを点灯させながらのパトロール活動
を行いましょ。(車両での活動は広範囲のパトロールが可能なほか
パトライトの点灯による見せる効果もあります)



○ **各団体による複数人での見守り活動**

揃いのジャンパーや腕章をして活動を行うことで、見せる効果が生ま
れます。



3 各事業所の方々による活動

定期的に外に出て、周囲の異常の確認などをしてみましょ。

事業所自体の警戒活動にもなりますし、子どもたちの下校時間帯や子どもが多く通る
時間帯に行えば、見守り活動にも繋がります！

「普段の生活の中で、無理のない範囲でできることを実践する」
そのちょっとした活動が地域全体に広がれば大きなものとなり、**地
域全体の安全安心確保に繋がるのです！**



カモンくん

効果的な見守り活動を行うために

「やまがた110ネットワーク」に登録を！

警察では、子どもに対する声掛け等が発生した場合、「やまがた110ネットワーク」
を通じて、発生場所や時間、状況などをタイムリーにメールで配信しています。

お住まいの地域で、どのようなことが起こっているのかを知ることで、効果的な防
犯活動ができるほか、自らの防犯対策にも有効です。

(登録方法の詳細は、県警ホームページで紹介しています。右のQRコードからも登録可能です。)



【登録用QRコード】